

BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.274

2月号
2012年

愛知

社団法人
愛知ビルメンテナンス協会
愛知BMA

発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会 / E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

今月の視点

建築物環境衛生管理全国大会に出席して

(社)愛知ビルメンテナンス協会
副会長

水藤 維人

去る1月19,20日、財団法人ビル管理教育センター主催の建築物環境衛生管理全国大会が東京の一ツ橋ホールにて開催され、出席する機会をいただきましたので報告いたします。

本大会は建築物の環境衛生管理に携わる者の知識の向上に資する目的にて、厚生労働省、東京都をはじめ、関係する学会、関連業界団体等、総勢21団体が後援して毎年開催されています。

今年のテーマは「快適から安心へ」です。「大災害時の環境衛生対策」と題し専門講座が行われ、東北大学大学院医学系研究科の濃沼先生から宮城県石巻市沿岸地域の災害拠点病院における状況、仮設住宅での衛生対策等お話をいただきました。震災拠点病院では震災後のトイレの状況とその清掃の重要性、また廃棄物の問題等、大規模災害時の対応を考えさせられる貴重なお話を聴講できました。

また特別講演では「日本を元気にする世界一の電波塔を目指して」と題し、竣工間近の東京スカイツリーについて、日建設計渡邊講師よりお話をいただきました。600m級タワーの必要性、時空を超えたランドスケープを創るという基本的な計画内容からご専門の電気設備設計のお話まで大変興味深い講演でありました。

研究集会では、省エネ・改善事例報告、建築物の空気環境、給排水、防除、清掃等の調査研究、事例報告がありました。会場からの質問も多く、継続調査を期待される研究発表も多々ありました。

今回、清掃に関する調査研究では、汚れの除去効果について、汚れ除去の度合いを数値化するために市販の機器が使用されていました。汚染源をペーパーフードとし、食品衛生に使用されるATP値を計測して、汚れ除去の度合いを比較しています。清掃状況を数値化しスタンダードとすることは難しいことですが、これを目安にすることは可能と思われれます。今後、モップの拭き方の違

いによる汚れの除去効果を明らかにすることが望まれていました。このように清掃業務においても多数の調査研究が報告されることにより、建築物の環境衛生管理の向上に繋がることと思われれます。

当愛知県では、ご承知のとおり、愛知県、名古屋市、県内中核市、関連6業界団体共催の建築物環境衛生管理研究集会が例年開催され、共催団体の中では建築物環境衛生管理技術者が多く在籍する当協会会員の皆様に最も多く出席をいただ

いています。

愛知の研究集会は、建築物衛生法を基として地方自治体と業界団体が連携する全国的にみても貴重な大会であり、より盛り上げるべきものと思われれます。

今年当協会が幹事団体として2月2日既に開催されましたが、会員の皆様には来年以降も多数のご参加をいただきたいと存じます。また、発表は短時間ではありますが、社内での事例、調査研究を公表できる場でもあります。前述の全国大会の研究発表等を参考いただき、来年の発表に向けて調査研究される会員様をご期待申し上げます。



一般社団法人への移行について (速報)

1月12日(木)に、愛知県公益法人認定等審議会が開催され、当協会の一般社団法人への移行について審議を行い、妥当との結論を得て、その旨愛知県知事に対し答申されました。

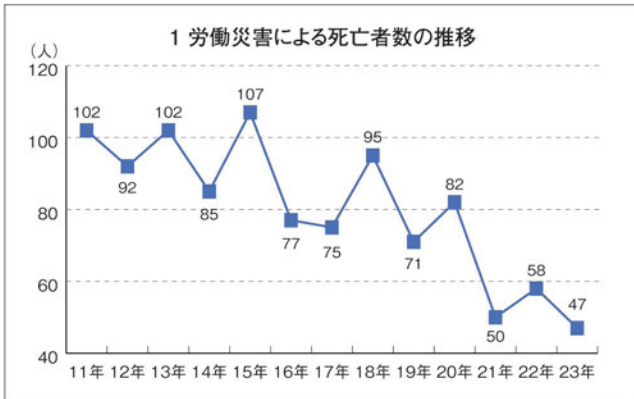
これによって、新年度(6月1日)からの一般社団法人への移行が事実上決定しました。

平成23年愛知の死亡労働災害 発生状況(速報版) 死亡災害は11件(19%)の減少

愛知労働局 労働基準部 安全課

1 死亡災害の発生状況

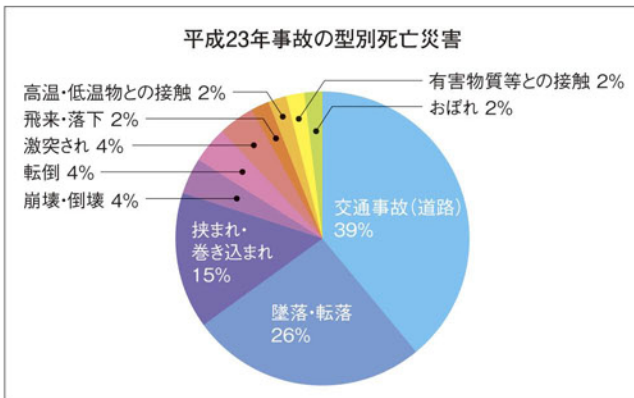
平成23年の愛知県内における死亡災害は47人となった。死亡災害は、増減を繰り返しつつ、長期的には減少傾向を示して推移している。



2 死亡災害の特徴

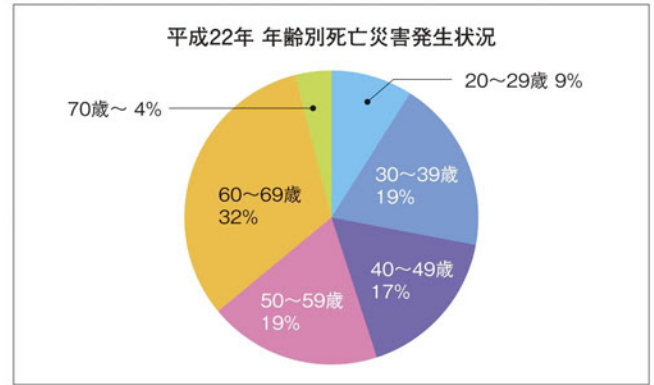
2-1 事故の型別の発生状況

平成23年の死亡災害を事故の型別でみると、交通事故が18人(38.3%)、墜落・転落が12人(25.5%)、はさまれ・巻き込まれが7人(14.9%)となっており、この3つの型で78.7%を占めている。



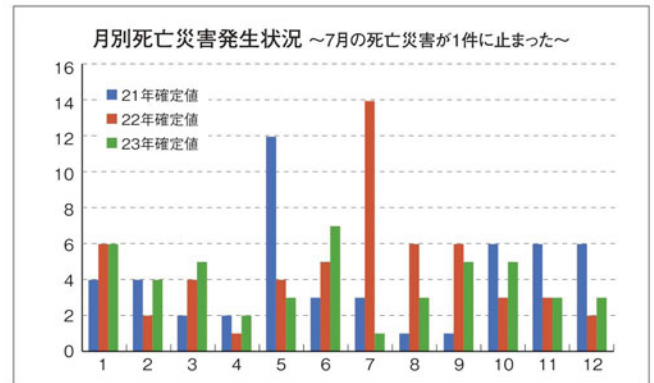
2-2 年齢別の発生状況

平成23年の死亡災害を被災者の年齢別にみると、50歳以上59歳以下が9人(19.1%)、60歳以上69歳以下が15人(31.9%)、70歳以上が2人(4.3%)と50歳以上の高齢労働者が占める割合は55.3%を占めている。



2-3 月別の発生状況

平成23年の死亡災害を月別にみると、6月が7人(14.9%)と最も多くなっているが、7月は1人(2.1%)と最も少なくなっている。7月の死亡災害が1人に止まった理由としては、近年、夏期に死亡災害が多発する傾向が見られることから、7月に死亡災害撲滅月間の取り組みを行った結果と史料される。



平成23年度 労働安全衛生優秀作品

本年度も、労働災害予防思想の一層の普及を図り、労働災害を減らすことを目的に「ポスター・ヒヤリハット事例・標語」の募集を行いました。

「ポスター、デザイン」は5社15点、「ヒヤリハット事例」は11社163点、「標語」は16社176点の応募がありました。

12月13日(火)13時30分から労働安全衛生委員会の委員による厳正な審査により、それぞれの優秀作品を決定しました。

2月3日(金)に名古屋国際会議場において開催された平成23年度労働安全衛生大会において表彰式が行われ、賞状及び賞金が贈呈されました。

各部門の優秀作品は次のとおりです。

【ポスター】

最優秀賞 大日向マリコさん
(コニックス(株))

優秀賞 森山 一平さん (コニックス(株))

八木 瑞穂さん (コニックス(株))

大須賀美緒さん (昭和建物管理(株))

【ヒヤリハット事例】

優秀賞 堤 良和さん (管財(株))



▲大日向マリコさんの作品

福田佐知代さん
(JR東海総合ビルメンテナンス(株))
藤原 松代さん
(JR東海総合ビルメンテナンス(株))
渡辺美喜男さん (昭和建物管理(株))
秋田 誠也さん (大成(株))

・当面の諸問題について ・監事会報告
・委員会報告 ・全協報告 ・中部地区本部報告

【標語】

優秀賞

竹内 恒さん (コニックス(株))
ありますか? 心のゆとりと安全意識

徳田 政代さん (コニックス(株))
あいさつで みんなに広がる 笑顔の輪

山本 裕子さん (昭和建物管理(株))
確認は あなたを守る 命綱

竹之内厚子さん ((株)セイコー)
危険の芽 予知して摘みとる 危険の目

中野 文子さん (豊興業(株))
見えますか 手もと 足もと 事故のもと

◆第2回監事会

開催日時 平成24年1月26日(木)14時30分～
開催場所 協会事務局会議室
平成23年度第2四半期の経理について、加藤・大澤・南監事の監査を実施した。

◆第8回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成24年1月19日(木)10時～
開催場所 協会事務局会議室
2月号の構成について

◆第2回警備業協会ビルメン支部総会

開催日時 平成24年1月17日(火)14時40分～
開催場所 東京第一ホテル錦3階「ドルチェ」
出席者 32名(他に委任状提出14名)
平成24・25年度支部推薦役員(幹事)について及び平成23年度事業執行状況、平成24年度事業計画について審議を行った。

こども絵画コンクール
愛知協会長表彰式

(公社)全国ビルメンテナンス協会が主催した「第5回こども絵画コンクール」に本年度も当協会として協賛・応援するとともに、応募作品(全国で10,000点を越す応募)のうち愛知県内からの作品(653点)を対象に「愛知協会表彰」を実施しました。

広報委員会における審査の結果、最優秀作品の「会長賞」に輝いた高浜市立翼小学校4年生の清水夢生君の表彰を、銀賞に選ばれた清水己生君(夢生君の弟)の表彰もあわせ、平成23年12月15日(木)10時30分から翼小学校校長室にて行いました。

勝野会長から賞状と賞品の贈呈が行われましたが、兄弟揃っての受賞となり、ご父兄も同席されましたが大変喜ばれておられました。



▲会長賞 清水夢生君の作品



理事会・各種委員会等

◆第7回理事会

開催日時 平成24年1月26日(木)16時～
開催場所 協会事務局会議室
出席者 勝野会長始め15名の出席を得て勝野会長が議長となり、審議を行った。
主な審議事項
・平成23・24年度主要事業について

会員の動き

2月1日現在会員数
普通会員 127社 賛助会員 21社

普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
23.12	(株)三清社	登録者	新 安全品質管理部長 大岡三洋 旧 業務管理部長 大岡三洋
24.1	赤門ウイレックス(株)	住所	新 長久手市戸田谷1323 旧 愛知郡長久手町戸田谷1323

10月～12月の研修会等開催状況

●清掃業務地区研修会

平成23年10月26日(水)から28日(金)までの3日間、一宮市、豊橋市、岡崎市の3会場において、地域活性化事業として清掃業務地区研修会が、県内各地から40名の方々(内会員以外の方12名)の参加を得て開催されました。

今年度は、愛知ガラス外装クリーニング協会の安全対策委員長である坂光造氏を講師にお招きし、「高所作業マニュアルの重要性について」をテーマに講演をしていただきました。

愛知ガラス外装クリーニング協会では、平成22年3月に「ビルの窓ガラス及び外壁清掃作業安全基準」を、平成23年3月には「ブランコ作業マニュアル」を作成し、その推進を図っているところです。厚生労働省もその活用について積極的に推進するよう各都道府県労働局に通達を出し、ビルメンテナンス協会と連携し安全教育の実施を促進するよう求めていることを受け、今回の研修会をお願いしました。

研修会には、愛知ガラス外装クリーニング協会から、佐藤専務理事、安全対策副委員長の加藤理事もお見えになり、愛知ガラス外装クリーニング協会の「安全基準」「マニュアル」普及への熱い思いを感じた実り多い研修会となりました。



●清掃作業従事者研修(中級)



平成23年11月10日(木)ウィンク愛知において、中級者(3年以上の経験者)を対象として、清掃作業従事者研修が行われました。

建築物衛生法、作業従事者の心得、清掃用機械器具・資材の使用法、環境問題(ノロウイルス対策)等について5人の講師から熱心な講義をいただきました。受講者35名全員に終了証が交付され、予定通り終了しました。

●リスクアセスメント研修

10月20日(木)及び11月25日(金)の2日間にわたり、リスクアセスメント研修が、名古屋駅前のウィンク愛知で開催されました。

この研修は、厚生労働省事業として外部委託により実施されたものですが、従来の研修と違い、まず座学において、リスクアセスメントの目的、意義、進め方について学んだ後、1月余の期間において、この期間に各職場で実際にリスクアセスメントを実施してもらい、その結果について2日目の実践演習として発表、評価するとともに、効果的なリスク低減措置を行う演習課題についてグループ討議を実施するもので、受講者にとってかなりハードな演習でありましたが、内容の濃いもので受講者にとって、有益な研修となりました。



●貯水槽清掃作業従事者研修

平成23年11月15日(火)ウィンク愛知において、貯水槽清掃作業従事者研修が行われました。4人の講師により貯水槽の清掃、消毒、塗装方法や作業の安全と衛生、又、建築物衛生法を中心とした関係法令、放射能にかかる基礎的知識、給水設備と機器

について等多岐にわたる研修科目について合計7時間の講義が行われました。

実例や現場の状況に即した解りやすい講義で、丸一日の研修でしたが、充実した研修となりました。受講生84名全員に終了証書が交付されました。



●普通救命講習会

平成23年11月1日(火)及び12月5日(月)の2日間、伏見ライフプラザの名古屋市応急手当研修センターにおいて、(社)愛知県警備業協会ビルメン支部主催の普通救命講習会が、第一線で活躍する警備員の皆さんを対象に行われました。(受講者合計42名)

この講習会では、午後1時から4時間、①心肺蘇生法の流れ②AEDの使い方を中心にセンターの指導員3名により、ダミーを使って全員が実際に体験する訓練が行われ、密度の濃い講習となりました。

心肺蘇生においては、救命の連鎖(早い通報—早い応急手当—早い救急措置—早い医療行為)が重要であり、特に救急隊が到着するまでの間の応急手当をいかに素早く適格に行うかによって、救命率が高まることから、参加者は、終始真剣に訓練に取り組んでいました。最後に効果測定の結果(実技、筆記試験両方とも満点の方もみえました。)、全員に終了証が交付されました。



賛助会コーナー



エコマスター
省エネ設計&クリーンクリーニング

Cordless vacuum cleaners
Mightymaid 4000 **マイティメイド4000**

Lion-バッテリー コードレス・ドライバキュームが驚異の進化!

9分急速充電 充電サイクル4000回 40分連続稼働

コードレスだから... 節電効果に優れ 場所を選ばず安全・安心・快適作業!






ペンギンワックス株式会社 名古屋支店名古屋瑞穂区苗代町26-16
TEL(052)824-1711 FAX(052)824-1714

事務局だより

一年で最も寒さの厳しい時期を迎えています。インフルエンザも心配なこの季節ですが、会員の皆様にはご健勝にてご活躍のことと思います。さて、今年は閏年。4年に一度のオリンピックの年でもあります。つい最近、北京で行われたような感覚でしたが、もう4年も前のことなんですね。昨年日本中に感動を与え、流行語大賞にも選ばれた「なでしこジャパン」を始め日本選手団のロンドンでの活躍を、昨年は東日本大震災、欧州経済危機、タイの水害等大変な一年でしたが、それを吹き飛ばし、日本中に活力を与えてくれる大活躍を願っています。春の到来も間近。明るい話題の多い一年であってほしいですね。